

New Rays English Communication || Revised Edition 年間カリキュラム(案)

CH = CHAPTER, RP = READING PASSAGE

学期 (3学期)	学期 (2学期)	月	課	タイトル	学習のねらい	主な言語リソース	指導上の留意点	配当 時間
1	1	4	CH1	Japanese Artist Gives E-waste New Life	【説明文(インターネット記事)】意志の力 先進国から投棄された電子廃棄物を使ってアートを制作し続ける長坂真護氏。彼が作品を通じて訴えようとしているメッセージについて知る。	未来を展望して語る構文ネットワーク/使役の構文/「公害・環境問題」の語彙ネットワーク	・長坂氏の活動を通じて、スラム街に暮らす人々が置かれている現状や、先進国の豊かな生活の裏側で起きている問題について理解を深めさせる。 ・長坂氏のアートを活用した問題解決に取り組みを知り、社会貢献の在り方について考えさせる。 ・100万円の有効な使い道を文章にまとめ、グループで最もよいものを発表させる。	9
		5	CH2	Stationery: Changing Our Lives for the Better	【説明文(雑誌記事)】発想の力 私たちにとって身近な文房具の開発や発展の歴史を学び、その未来について考える。	現在を語る構文ネットワーク/完了形の受動態/「文房具」の語彙ネットワーク	・「針なしホチキス」、「テープのり」、「消せるインクのペン」がどのようにして生まれたのかを理解させる。 ・今後ますますデジタル化していく未来で文房具はどうなっていくか、意見を交換させる。 ・2つの似た文房具を取り上げ、比較・対照した文章を作成し、発表させる。	9
		6	CH3	Salt: More than Just a Seasoning	【説明文(パンフレット)】歴史の力 塩は人間を含む生物にとって生命維持に欠かせないものである。生物と塩の関係について、生物の進化をさかのぼって考察する。	判断などを表す形容詞ネットワーク/形式目的語構文/「塩・健康」の語彙ネットワーク	・人類の進化と塩の関係について理解させる。 ・塩と健康の関係について考えさせる。また、健康に良い食べ物について意見を交換させる。 ・塩のすごさを伝える原稿を作り、発表させる。さらにクラスメートの発表を聞いて興味深い点を書く。	9
		7	CH4	The Story of Holly Butcher	【エッセイ(ブログ)】伝える力 27歳の若さで亡くなったホリーさんが遺した最後のメッセージを通じて、私たちの日常の出来事がいかに価値があり、かけがえのないものであるかを実感する。	頻度を表す副詞ネットワーク/複合関係詞/「人生・死・病気」の語彙ネットワーク	・ホリーさんが最後のメッセージで何を訴えたかについて理解させる。 ・病気を抱えている人々に何が出来るのか、意見を交換させる。 ・天国にいるホリーさんへ手紙を書いて、その内容について話し合わせる。	9
		9	CH5	From Overtourism to Sustainable Tourism	【説明文・対話文】持続の力 オンライン会議での発言を通じて、世界各地におけるオーバーツーリズムの実情とその取り組みを知る。	否定構文のネットワーク/冠詞の用法/「観光」の語彙ネットワーク	・発言を通じて、各国・地域が抱えるオーバーツーリズムの問題点を理解させる。 ・観光が観光客や地域社会に与える影響を知り、持続可能な観光とは何かを考えさせる。 ・オーバーツーリズム対策について調べ、ポスターにまとめて発表させる。	9
		10	CH6	Living Well with Your Smartphone	【説明文(インターネット記事)】デジタルの力 私たちの生活に欠かせないツールとなったスマートフォン。便利さの一方で、スマホ依存になっている人も多し。スマートフォンとの上手な付き合い方を考える。	名詞節の構文ネットワーク/「動詞+名詞+過去分詞」/「スマートフォン」の語彙ネットワーク	・スマホへの過度な依存は、心身ともにさまざまな弊害をもたらすことを理解させる。 ・デジタル・デトックスのメリットや実践方法について知り、デジタル機器との向き合い方を再考させる。 ・歩きスマホを法律で禁止すべきかどうかをテーマにディベートを行わせる。	9
		11	CH7	Factfulness: The World Is Not So Simple	【プレゼンテーション】データの力 『Factfulness』を紹介した文章を読み、どのようなデータを活用し、どのように相手に伝えることが物事や世界情勢の正しい理解につながるのかを考える。	過去を回想して語る構文ネットワーク/付帯状況を表す with/「事実・感情」の語彙ネットワーク	・「分断本能」、「ネガティブ本能」、「直線本能」について説明した文を読み、理解させる。 ・事実を知ることがなぜ重要なのかについて、意見を交換させる。 ・講義を聞いて、要点をノートにまとめさせる。	9
2	2	12	CH8	The Psychology of Everyday Experiences	【説明文(入門書)】理論の力 日常のさまざまな例を通して、私たちの行動や心理の多くには社会心理学の理論に基づいた理由が存在することを学ぶ。	話し手の態度を示す助動詞ネットワーク/助動詞+完了形/「心理学」の語彙ネットワーク	・私たちの日常の行動の例を読み、「返報性の原理」「社会的促進」「認知的不協和」などの社会心理学の定義を理解させる。 ・社会心理学の定義に当てはまる自分自身の経験について、意見を交換させる。 ・社会心理学の理論を取り入れたスキットを作成し、ペアで演じさせる。	9
		1	CH9	Minority Pride: Preserving Ainu Folklore	【物語文】多様性の力 滅びつつあったアイヌ語を守るために奮闘したアイヌの少女、知里幸恵さんを通じて、アイヌの伝統、文化、言語の豊かさを知る。	比較構文のネットワーク/無生物主語構文/「人権・平等」の語彙ネットワーク	・知里幸恵さんの取り組みを通して、文化や言語が消滅が意味するものについて考えさせる。 ・アイヌについて学んだことについて、発表させる。 ・伝統文化を保存するために必要な行動についてエッセーを書き、内容について話し合わせる。	9
3		2	CH10	Experiencing a New Geological Era	【スピーチ】自然の力 私たちが生きる時代、「人新世」とは何か、そして人類が地球に与えている影響について知る。	仮定法の構文ネットワーク/倒置/「時代」の語彙ネットワーク	・人類の活動が地球をどのように変えたかを反映するため、「人新世」と呼ばれる新たな地質時代を設ける提案がなされたことを理解させる。 ・責任ある消費と生産に関する講義を聞き、作成した要約文を発表させる。	9
		Option		RP1	The Bracelet	【物語文】愛の力 ある生徒と先生の心温まる交流を描いた物語を読む。	CH1~10の復習	・登場人物の心情を場面に応じて考えさせる。 ・作品の感想について意見を交換させる。 ・ナビゲーターに沿って、作品の書評を書かせる。
			RP2	Hokusai: Art That Makes Waves	【説明文(評論)】芸術の力 葛飾北斎の代表作「神奈川沖浪裏」が、同時代の絵師だけでなく現代アートにも影響を与えたことを知る。	CH1~10の復習	・葛飾北斎の作品が、国内だけでなく海外でも高く評価される理由を理解させる。 ・ナビゲーターに沿って、世界に影響を与えている人物やものについて書かせる。	5
			巻末	Skills for Presentation		・プレゼンテーションの評価項目を理解し、練習させる。 ・評価シートを使って、プレゼンテーションの振り返りと他者の評価をさせる。	3	
		Skills for Debate-in-Discussion		・Debate-in-Discussionとは何かを理解させる。 ・6つのSTEPに沿って、Debate-in-Discussionの活動を行わせる。	3			
		Skills for Outlining		・アウトラインとは何かを理解させる。 ・7つのSTEPに沿って、アウトラインを作成させる。	3			

※「英語コミュニケーションII」の標準単位数は4単位なので、週4時間×35週=140時間であるが、学校行事などで25週になることを前提に100時間程度の配当時間とした。